

聖霊降臨節第10週 主日礼拝

2022年8月7日

第一礼拝 (午前8:00～) 第二礼拝 (午前10:30～)

| | | | |
|--------|-----------------------------|-------|--|
| 前奏 | (新聖歌221) | | |
| 招きのことば | 『コリント人への手紙 第一』11章23-29節 | 司会者 | |
| 開会の賛美 | 新聖歌46「わが主よ 今ここに」 | 一同 | |
| 使徒信条 | (スクリーン参照) | 一同 | |
| 代表祈禱 | | 司会者 | |
| 聖書朗読 | 『民数記』21章4-9節 (旧約p.277) | 司会者 | |
| 黙想 | 『ヨハネの福音書』3章14-21節 (新約p.180) | 一同 | |
| 説教 | 「イエスを仰ぎ見れば生きる」 | 近伸之牧師 | |
| 感謝の献金 | 新聖歌221「ああ主の瞳」 | 一同 | |
| 諸報告 | | 司会者 | |
| ※頌栄の賛美 | 新聖歌63「父 御子 御霊の」 | 一同 | |
| ※祝福の祈り | | 近伸之牧師 | |
| ※後奏 | (新聖歌59-4) | | |

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

| | | | |
|---------|--|-----------|--------------|
| 第一礼拝 | 司会：近伸之牧師 献金カゴ：片山 勝三兄 | 音響：近 ゆかり姉 | 集会：沼田佐代子姉 |
| 教会学校 | 8/7[佐藤兄] 8/14[初子姉] 8/21[猪爪姉] 8/28[麻美姉] | | |
| ときわ第二礼拝 | 司会・説教：スクリーン投影 (奉仕者祈り会：牧師夫妻) | 機器操作：有志 | 集計・記録：浩司兄、ほか |
| かやま第二礼拝 | 司会：近伸之牧師 献金カゴ：森田 澄子姉 | 音響：近 ゆかり姉 | 集会：長谷川睦子姉 |

今週の暗唱聖句

モーセは一つの青銅の蛇を作り、それを旗さおの上に付けた。
蛇が人をかんでも、その人が青銅の蛇を仰ぎ見ると生きた。

(『民数記』21章9節)

一年間で聖書通読

| | | | |
|---------------|------------|--------|----------------|
| 24 / 52 | 8/8 (月) | モーセの律法 | 『レビ記』1～3章 |
| | 8/9 (火) | 歴史書 | 『列王記 第一』10～13章 |
| | 8/10 (水) | 詩篇 | 『詩篇』69～71篇 |
| | 8/11 (木・祝) | 知恵文学 | 『箴言』4章 |
| | 8/12 (金) | 預言書 | 『エゼキエル書』1～6章 |
| | 8/13 (土) | 福音書 | 『ルカの福音書』11～12章 |
| | 8/14 (日) | 手紙 | 『エペソ人への手紙』1～3章 |

個人・団体からの来信 [7/26(火)～8/1(月)]

2022年8月7日

新潟聖書学院より、
「聖ヶ丘通信」第104号、「後援会会報」46号、「HBCだより」No.4、夏季献金のお願い/
敬和学園高校より、夏の「オープンスクール」の案内[8月20日(土)]

諸集会の報告

| [7/27(水)～8/1(月)] | 7/31(日) | 教会学校 | 幼児男子1 幼児女子1 | 小学男子- 小学女子2 | 中学男子- 中学女子1 | 成人男性- 成人女性- |
|---|-----------------|--------|-----------------------|----------------|----------------|----------------|
| 7/27(水) | バルナバ祈禱会 | 男1 女3 | 7/31(日)各礼拝参加者数 | | | |
| 7/28(木) | | 男2 女2 | 第一礼拝 男2 女5 | | | |
| | ※月に一回、読書会 | | ときわ第二礼拝 男4 女4 男児1 女児3 | | | |
| 7/29(金) | しゃべり場タビタ | ※都合で休会 | かやま第二礼拝 男3 女7 | | | |
| | ※月に一回、こころテラスを開催 | | 男性合計8 女性合計16 (+視聴1) | | | |
| | | | ※月に一回、書道教室を開催 | | | |
| ※8/3(水)、4(木)に夏季特別祈禱会、8/5(金)にしゃべり場タビタを開催 | | | | | | |

諸集会のご案内

| | | | |
|----------|------------------|---------|-------------|
| | ※月に一回、書道教室を開催 | | |
| ネヘミヤ祈禱会 | 8/10(水)午後7:30 | かやま会堂にて | |
| | 8/11(木・祝)午前10:00 | ときわ会堂にて | |
| | ※月に一回、読書会を開催 | | 窓口：猪爪 和美姉 |
| しゃべり場タビタ | 8/12(金)午後1:30 | 小山千春姉宅 | 報告担当：小山 千春姉 |
| | ※月に一回、こころテラスを開催 | | |

8/14(日) 聖霊降臨節第11週

| | | | |
|-------------------|-----------------------------------|------------|---------------|
| 第一礼拝 午前8:00～ | 司会：近伸之牧師 献金カゴ：沼田佐代子姉 | 音響：片山 勝三兄 | 集会：沼田佐代子姉 |
| 教会学校 午前9:30～ | | | |
| ときわ第二 午前10:30～ | 司会：近伸之牧師 献金奉仕：猪爪 和美姉 | 機器操作：有志 | 集計・記録：浩司兄、和美姉 |
| かやま第二 午前10:30～ | 司会・説教：スクリーン投影 献金カゴ：倉島 幹夫兄 | 奉仕者祈り会：山岸姉 | 集会：山岸あけみ姉 |
| 主日の予定 | 新聖歌 (賛美曲ほか)：57, 46, 220, 60, 59-7 | | |

報告

1. 礼拝の感謝

主日礼拝の恵みを感謝します。今週はかやま会堂で聖餐式を行えるよう祈ってきましたが、コロナ感染拡大の現況を鑑みて、聖餐式は控えることといたします。いただいたみことばを刻みつけて新たな一ヶ月を歩みましょう。

2. 今月の予定

本日 午後1:30 定例役員会
8月21日(日) オープンチャーチ奉仕者募集の締め切り
" 午後7:00～8:30 2022新潟平和と夕拝-沖縄復帰50周年を覚えて-(Zoom開催)

3.

教会目標 **ただ一つのことに向かって走る**

「ただ一つのこと、すなわち、うしろのものを忘れ、前のものに向かって身を伸ばし、キリスト・イエスにあって神が上に召してくださるといふ、その賞をいただくために、目標を目指して走っているのです」(『ピリピ人への手紙』3章13、14節)

『民数記』21章4～9節 (旧約聖書pp.277～278)

4彼らはホル山から、エドムの地を迂回しようとして、葦の海の道に旅立った。しかし民は、途中で我慢ができなくなり、5神とモーセに逆らって言った。「なぜ、あなたがたはわれわれをエジプトから連れ上って、この荒野で死なせようとするのか。パンもなく、水もない。われわれはこのみじめな食べ物に飽き飽きしている。」6そこで【主】は民の中に燃える蛇を送られた。蛇は民にかみついたので、イスラエルのうちの多くの者が死んだ。7民はモーセのところに来て言った。「私たちは【主】とあなたを非難したりして、罪を犯しました。どうか、蛇を私たちから取り去ってくださるよう【主】に祈ってください。」モーセは民のために祈った。8すると【主】はモーセに言われた。「あなたは燃える蛇を作り、それを旗ざおの上に付けよ。かまれた者はみな、それを仰ぎ見れば生きる。」9モーセは一つの青銅の蛇を作り、それを旗ざおの上に付けた。蛇が人をかんでも、その人が青銅の蛇を仰ぎ見ると生きた。

『ヨハネの福音書』3章14～21節 (新約聖書p.180)

14「モーセが荒野で蛇を上げたように、人の子も上げられなければなりません。15それは、信じる者がみな、人の子にあって永遠のいのちを持つためです。」

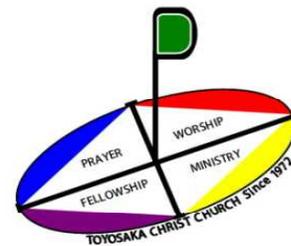


16神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに世を愛された。それは御子を信じる者が、一人として滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。17神が御子を世に遣わされたのは、世をさばくためではなく、御子によって世が救われるためである。18御子を信じる者はさばかれない。信じない者はすでにさばかれている。神のひとり子の名を信じなかったからである。19そのさばきとは、光が世に来ているのに、自分の行いが悪いために、人々が光よりも闇を愛したことである。20悪を行う者はみな、光を憎み、その行いが明るみに出されることを恐れて、光の方に来ない。21しかし、真理を行う者は、その行いが神にあってなされたことが明らかになるように、光の方に来る。

BSN ライフライン 毎週土曜日 朝5:15～5:45 BSNテレビにて放送中
★24時間テレホンサービス『でんわ世の光』025(272)3592

8/13(土)「暗やみから光～予科練から牧師へ」関根辰雄さん/お話:岩井基雄牧師

関根辰雄さんは、太平洋戦争のさなか、海軍飛行予科練習生(通称・予科練)に14歳で入隊しました。厳しい訓練と学びの後に軍人となった関根さんでしたが、乗る飛行機がないまま終戦を迎えます。その後、生きる意味を見失い、自暴自棄な日々を送っていましたが、キリスト教と出会い、牧師となります。93歳となった現在も、現役の牧師として聖書のメッセージを語っている関根さんにお話を伺います。



日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会 (牧師 近伸之)

かやま会堂 950-3322 新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ときわ会堂 950-3321 新潟市北区葛塚3228-3

電子メール info@toyosakakyokai.net

ライブ中継 http://www.toyosakakyokai.sblo.jp